

小学校をリノベーションし新たな地域の防災拠点へ 機能強化した長岡消防署小国出張所が業務開始！

長岡消防署小国出張所は、庁舎の老朽化が著しいことや、地元住民から除雪の心配なく通年使用できるヘリポート整備の要望があったことを受け、旧庁舎から北へ約2.3キロ離れた、旧下小国小学校を移転先として整備を進めてきました。

令和5年7月から始まった整備工事が今月末に竣工を迎え、9月1日から新庁舎での業務が開始となります。

新庁舎の延べ面積は現在の約3倍となり、旧校舎棟1、2階を事務室や個室仮眠室に改修し女性職員が勤務できる環境を整えるとともに、消防車両3台が格納できる車庫棟を増築しました。また、新たに設置した会議室や多目的スペースは、救急講習や消防団会議などで地域住民の方も使用できるようにいたします。

さらに、グラウンドに消雪設備を完備した通年使用できる防災ヘリポートを整備し、機動的な救急・救助活動が可能となります。

長岡市は、生まれ変わった小国出張所を新たな防災拠点施設として、地域の安全・安心を守るため、今後も消防力の向上に取り組んでいきます。

1 新庁舎の概要について

(1) 概要

所在地：長岡市小国町七日町2784番地1（旧下小国小学校を再利用）

構造：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建て（消防庁舎部分）

延べ面積：805.89㎡（旧庁舎の約3倍）

1階：事務室、食堂、個室仮眠室、車庫など

2階：会議室、女性用個室仮眠室、体力錬成室兼多目的スペースなど

配置車両：消防ポンプ車、高規格救急車、広報車

配置人員：12人（通常4人勤務、消防・救急兼務隊）

総工費：約3億1,500万円

(2) 特色

- ・女性職員が勤務できる専用スペース（仮眠室、洗面、シャワー室など）を整備（12施設中、消防本部庁舎、長岡消防署関原出張所に次ぐ3施設目）
- ・感染症の拡大防止対策のため、仮眠室を個室化
- ・消防団や地域住民が使用できる会議室、多目的スペースを整備
- ・水害対策として非常用発電機を2階に設置
- ・消雪設備を完備した防災ヘリポートを整備

【車庫棟（西面）】



※現在と同じ「消防・救急の兼務隊」

通常4人勤務【12人(6人×2交替)配置】

ポンプ車1台、高規格救急車1台、広報車1台

【防災ヘリポート】



2 開所式について

(1) 日 時

令和6年8月31日（土曜日）午前10時～11時30分

(2) 会 場

長岡消防署小国出張所 新庁舎（長岡市小国町七日町2784番地1）

(3) 内 容

式典（市長挨拶、来賓祝辞）、テープカット、庁舎および車両の見学

(4) 出席者

市長、危機管理監、小国支所長、市議会議長、産業市民委員会副委員長、
柏崎警察署長、小国地域の総代連絡協議会会長および各集落総代など約50人

(5) その他

地域住民に対する内覧会（当日の午後1時～4時）

問い合わせ

総務課 近藤 電話0258-35-2192

長岡消防署 齋藤 電話0258-35-2193